

かたつむりのおやくそく通信

Katatsumuri News



ごみ減量キャラクター
かたつむりん

「かたつむりのおやくそく」をごみについて考えるきっかけに！

ごみ・資源について児童でもわかりやすく学ぶことができる啓発紙「かたつむりのおやくそく～ごみをへらすあいことば～」を板橋区のホームページ上に掲載しています。

私たちが出したごみが埋め立てられる最終処分場は概ね50年以上使えるといわれていますが、その最終処分場は23区で1つしかありません。限りある最終処分場を長く使っていくためには、大人から子どもまで皆様の協力が必要不可欠です。

この冊子が、児童の皆様や保護者の皆様にとって、ごみ・資源についての関心を持つきっかけとなるよう、ご家庭でも是非、ごみの分別・リサイクルについて、お話しください。

かたつむりのおやくそく
～ごみをへらす あいことば～

『かたつむりのおやくそく』の中で、きみはどんなことができるかな？
おうちの父とおはなして、☑をチェックしよう！

りんりんちゃん (いたばし観察キャラクター)

- つくえの串を せいりせいとんする
- つかったものを もとのばしょに かたづける
- ものを くりかえし だせつにつかう
- えんぴつや けしごむを さいごまでつかいきる
- すききらいせずに のこさず たべてみる
- ティッシュやシャンプーを よけいにつかわない
- 「しげん」と「ごみ」をわける お手つだいをする

かたつむりん (ごみ減量キャラクター)

かたつむりのおやくそくをおぼえて
いたばしを きれいにしよう！

いたばしやしよ
しげんじゆんかんすいしんか
でんわばんごう
03-3579-2258

※詳細は区ホームページをご覧ください。

板橋かたつむり運動を 実施しています！

板橋区では、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、板橋かたつむり運動を独自に推進しています。

「かたつむりのおやくそく」は、ものを大切に使う、食材を無駄にしないなど、身近にできることから、ごみの減量・リサイクルに取り組んでいただくものです。

か
たづけじようす

必要なものをすぐに
見つけられるようにし、
余計なものを購入しな
いようにしましょう。

た
いせつにつかう

修理できるものは
修理して、長く大切に
使うことで、捨てるも
のを減らしましょう。

つ
かいきる

歯磨き粉や石けんな
ど、最後まで使えるも
のは使い切り、無駄なごみ
を減らしましょう。

む
だにしない

食材を使い切り、食べ残
しをなくし、ごみを減らしま
しょう。買い物の際は、マイ
バッグを持参しましょう。

り
さくする

ごみと資源を正しく分別
しましょう。

使用済みハブラシのリサイクルにご協力ください！

使い終わったそのハブラシどのようにしていますか？

板橋区では、区内の公共施設（児童館・図書館・環境施設）や、一部商店街などで、使用済みのハブラシの回収を行っています。

使用済みのハブラシから新たなものを生み出す「ハブラシリサイクル事業」に、皆さんも是非ご協力ください。

※詳細は区ホームページをご覧ください。



【回収できるハブラシ】



ご家庭で使用したハブラシ
※掃除に使用したものも可



電動ハブラシ



フロス・歯間ブラシ



天然毛のハブラシ

(本体・付替ブラシ)

食品ロスの削減に向けて

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、1年間で523万トンもの食品ロスが出ています（令和3年度）。これは日本中の人がお茶碗1杯分に近い量の食品を毎日捨てている計算です。食品ロスの削減のために、一人ひとりができることから始めましょう。

フードドライブ

家庭で使い切れない食品を持ち寄って、地域の福祉団体や施設などに提供する活動です。

板橋区では区の施設や区内の一部店舗でフードドライブを実施しています。

詳しいことは、板橋区のホームページをご覧ください。



いたばし×タベスケ

「タベスケ」とは、期限間近などで食品ロスになりそうな食品を割引価格で購入できるフードシェアリングサービスです。

スマートフォンやパソコンで登録できます。

詳しいことは、板橋区のホームページをご覧ください。



板橋区 LINE 公式アカウントでは、ごみ・リサイクルに関する情報を知ることができます！

分別方法の確認や収集日のお知らせができます！

ぜひ友達登録してご利用ください。



<主な機能>

- ★資源とごみの分け方・出し方検索機能
- ★ごみ収集日お知らせアラート機能
- ★粗大ごみ申込サイトに接続



この通信についてのお問い合わせは

板橋区 資源循環推進課 資源循環協働係 ☎ (3579) 2258